

第2回横浜市生活自立支援施設指定管理者第三者評価委員会 議事録	
日 時	令和5年12月14日（木） 9：00～11：20
開催場所	横浜市寿福祉プラザ 2階会議室
出席者	阪東委員、加藤委員、丹羽委員、林委員、森委員、事務局3名
議 題	1 施設見学 2 指定管理者へのヒアリング
開催形態	非公開
決定事項	評価にあたり施設の見学及び指定管理者へのヒアリングを実施した。 (評価シート及び採点表は、委員会終了後各委員が作成。)
議 事	<p><b>1 開会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委員5名全員が出席しているため、委員会は成立。</li> <li>事務局から、本日のスケジュール及び第3回委員会までのスケジュールについて説明した。</li> </ul> <p><b>2 議事</b></p> <p><b>(1) 施設見学</b> 指定管理者の案内により、施設の見学を実施した。</p> <p><b>(2) 指定管理者へのヒアリング</b> 指定管理者から評価項目の自己評価に関する説明を行った後、質疑応答を行った。主なものは以下のとおり。</p> <p><b>【主な質疑応答】</b></p> <p>&lt;評価領域1 利用者本人の尊重&gt;</p> <p>(委員) 「時代のニーズとの乖離をどう埋めていくかが課題」とのことだが、具体的にはどのようなことか。</p> <p>(指定管理者) 個室でないためプライバシーを保つ工夫が難しいことなど。これに関しては、施設の建替等が必要となり、難しい面がある。</p> <p>一方、Wi-Fiを導入するなど、可能なことには対応している。</p>

<評価領域2 職員配置・人材育成>

(委員) 今何人入所で何人就労か。

(指定管理者) 67人入所中。うち6人が就労。

(委員) 利用者が仕事から帰ってきてから面接、などとなると、職員の仕事はタイトになるのか。

(指定管理者) タイトになる。利用者が帰ってきてから宿直職員が給料の確認をしたり、入所者からの相談を受けたりしている。

(委員) 職員の配置について、現在は定員に比して利用者が少なく、職員が過剰な状態と言えないか。

(指定管理者) 利用者の平均滞在日数の増や、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザへの対応、その他利用者数に関わらず発生する業務もあり、利用者が多くないからと言って直ちに負担が減少するとも言えない状況である。

(委員) 職員の休憩室はあるのか。

(指定管理者) 休息スペースは少なく、職員からの要望もある。しかし、ハード面の変更は難しい状況にある。

(委員) 看護師の部屋や職業相談室に在・不在の表示がないので、利用者にわからないのではないか。

(指定管理者) 看護師は2階事務室に常駐している。職業相談室は予約制で、急に行っても利用できる訳ではない。

<評価領域3 事業運営(法に基づく一時生活・自立支援事業の一体的運営)>

(委員) 夜間も定期的に巡回相談を行っているのか。

(指定管理者) 毎月2回中区と西区で実施している。アウトリーチ班職員と横浜市職員で巡回し、入所に至る方もいる。

(委員) 就職活動に際して施設の住所や電話が使用できるか。

(指定管理者) 住民票登録は可能。就職活動専用の電話がある。

(委員)	利用者の就労自立率は把握しているか。
(事務局)	就労自立によるもの等、退所理由ごとの退所者数のデータはある。
(委員)	職業相談室の週1回利用は、少ないのではないか。
(指定管理者)	相談件数の実績から、この回数となっている。ハローワークを利用した求職活動が必ずしも主流ではなくなってきたことに加え、利用者全体の求職者数も減っている。
(委員)	女性の利用者について、他の女性を受け入れる施設ではなく、生活自立支援施設に入所するのはなぜだと思うか。
(指定管理者)	他の受け入れ候補施設があっても、すぐ入所できない場合、携帯電話制限などの施設規則により希望しない場合、他の施設や女性保護施設を退所になった場合などがある。
(委員)	利用者への支援について、いろいろな関係機関があると思うが、連携を強化したいところは。
(指定管理者)	医療機関。入所施設なので、健康管理が重要。難しい病気の方や初めて聞く病名の方を対応することなどある。 受診を希望しない利用者にも向き合って対応している。
(委員)	多重債務の方もいると思うがどのような支援があるか。
(指定管理者)	まず話を聞く。その後、法テラスを案内し、相談予約の支援、法テラスへの同行や、場合によって相談同席等を行っている。
(委員)	以前、2,000kcalという高カロリーの食事を提供しているとケースワーカーから聞き、驚いたことがあるが、カロリー計算は行っているのか。
(指定管理者)	行っている。就労支援対象の成人男性が多く入所していた状況であれば、2,000kcalも多いとは考えていない。現在は、各利用者の状況に応じて、必要に応じて、カロリーや塩分等の制限食を提供している。

<評価領域4 事業運営（その他運営）>

(委員) 「(1) 金銭管理」の自己評価が低いのはなぜか。

(指定管理者) 事故がないのは当たり前で、「事故がないから満点」という意識はない。入所者本人の意向等により、銀行口座をつくるといったことがなかなか進まない例などがある。

(委員) 状態によって、後見人制度利用につなげるようなアプローチは行っているのか。

(指定管理者) 後見人制度利用に至った方はいる。しかし、限られた入所期間の中で、すべての入所者にそのような支援をすることは難しい。

<評価領域5 施設の維持・管理>

(委員) 監視カメラは2階にあるが、ほかにはどこに設置しているか。またどういう考え方で設置しているか。

(指定管理者) 事故等の経緯があり、現在1階入口、2階事務室前、3階喫煙所に設置している。防犯上、他の階やエレベーター内の設置も検討している。

(委員) 喫煙所の防火対策は。

(指定管理者) 余計な物は置かないようにしている。防火壁・床は使用していない。消火器を置いている。

(委員) 修繕箇所などに注意喚起の表示をした方が良いと思うが。

(指定管理者) 対応できていなかった。

(委員) 文書のデータ管理化はどの程度進んでいるか。

(指定管理者) 生活困窮者自立支援制度に係る国のシステムが導入される前の記録は、手書きの紙媒体で保管。現在は、個人面談等の記録はデータ化している。

	<p>(委員) 備蓄庫のどこに何があるか、一覧図表がないが。</p> <p>(指定管理者) 誰でもわかるよう、今後対応したい。</p> <p>(委員) 夜間に災害があった時の職員の参集等はどうなっているか。</p> <p>(指定管理者) 交通機関が使えなくなった状況での参集計画を策定している。訓練も実施している。</p> <p>&lt;評価領域6 経営管理&gt;</p> <p>(委員) 人事異動は施設長以外もあるのか。</p> <p>(指定管理者) あまりない。</p> <p>(委員) 施設運営に関して、外部アドバイザーとして関わっている専門家はいるか。</p> <p>(指定管理者) いないが、職員の悩みなど聞いてくれる外部職員による相談窓口はある。</p> <p><b>3 その他</b></p> <p>以下の事項について事務局より説明を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・採点の方法や今後のスケジュールの詳しい説明については、この後実施する寿生活館の第三者評価委員会にて、改めて説明する。</li> </ul> <p><b>4 閉会</b></p>
--	--